

編集・発行 /
平成16年8月26日
雫石町教育委員会
〒020-0596岩手県岩手郡
雫石町千刈田5-1
電話019-692-2111

広報 | 教育しずくしいし

主体性を持ち 創造力豊かな個性を育む ひとづくりのまち

2004.8
No.3

巻頭句

滴りを今にたんたん 山社

(中島) 南黒沢麻女



「中学生らしさ」を求めて

雫石中学校
校長 田鎖 壽夫

県南沿岸部の中学校に勤務したときのことである。生徒会から学校に「長髪と自転車通学を許して欲しい」という要望があった。

自転車通学は過去にその学校の生徒が登校中交通事故で亡くなり、その時から禁止になっていたし、身だしなみについても若干の不安を感じる時期であった。その生徒会の要望を3ヵ所の地区懇談会で話題にしたところ、父親たちから「これまでの校則でいい・・だまって歩かせろ・・坊主のほうがサパッ

としていい・・俺達もそうして育ってきたのだから・・・」という声が圧倒的で、その要望は立ち消えになった。

保護者の考え方の根底には、現代社会の慣例からくる安易な考えや価値観に警鐘を鳴らし、子どもに対して親は毅然たる態度をとるべきだとする思いがあった。

大人や教師に対しての言動・携帯電話の使用方法等、現代の価値観が多様化する中で、家庭や学校でもそうであるが、社会に出たときの社会常識、善し悪し、社会規範を身につけさせるために、ハードルをどこに置き指導するか、もう一度検証する必要があるこの頃である。

教育委員会定例会だより

～ 会議は非公開事件以外傍聴することができます ～

平成16年5月27日開催

* 事務局からの報告（報告事項）

1. 教育長から
高校新整備計画に関する意見を聴く会、雫石町教育研究会、国指定の名勝、政策評価、郷土芸能伝承活動等について
2. 各課長から
(学校教育課長、社会教育課長、生涯文化課長)
5月事業経過、今後の予定・課題等について

* 各委員からの質問・意見

学校評議員制の導入と「開かれた学校づくり」との調和の検討が必要であるという意見のほか、学校安全点検についても意見が出されました。



平成16年6月30日開催

* 教育委員会が決定したもの（議決事項）

1. 雫石町スポーツ振興審議会委員の委嘱について（社会教育課）
任期満了に伴い新たに委員を委嘱することについて承認されました。

* 事務局からの報告（報告事項）

1. 教育長から
小学校一斉参観日、子どもをめぐる事件、子どもの読書推進計画策定等について
2. 各課長から
6月事業経過、今後の予定・課題等について

* 各委員からの質問・意見

「学童保育」の空き教室利用等について、また子どもをめぐる事件については、「社会情勢の変化に対応が追いつかないのではないか。」「時間をかけて命の大切さについて取り組む必要がある。」などの意見が出されました。

雫石町内小学校一斉参観日

～ 参観ありがとうございました～

6月20日(日)、町内10小学校の一斉参観日が行われました。あいにくの雨にもかかわらず、保護者以外に全小学校で63名もの参観がありました。



各学校の内容は、簡単にまとめると右の表のとおりです。

学校名	内 容
雫石	授業参観
七ツ森	道徳の授業参観、映画会
上長山	授業参観、音読・作文発表、学級懇談会
下長山	3～6校時の一日参観
西根	道徳の授業参観、全校・学級懇談会
御明神	授業参観、全校懇談会
橋場	授業参観、学級懇談会
大村	授業参観、全校・学級懇談会
南畑	授業参観、救命法講習会
安庭	授業参観、講演会、学級懇談会

シリーズ「輝」 No.2
青春道場
 ～目標に向かって輝く雫高生～

県立雫石高等学校 教諭 目時 敏照

スッキリとした髪型に服装。「お早う」「こんにちは」「さようなら」の挨拶が明るく爽やかに飛び交い、整然としたゴミ一つない教室で、生徒と教師の真剣な授業が展開される。部活動では努力の汗が滴り落ちる校庭と体育館。文化部・委員会も運動部に負けじと毎日活動している。「思い遣る心」を大切に奉仕活動にも力を注ぐ。このような学校を目指し、その実現に向けて努力しています。

今年度、生徒会では「青春道場～目標に向かって輝く雫高生～」をスローガンに掲げ、力強い活動を展開しています。

昨年度の思郷祭では保健委員会を中心に、非行防止を主題とした保健劇「見えなくなった本当の居場所をさがして～その時、気がつく性とは、生きるとは～」を上演しました。マスコミにも何度も取り上げられ、さらには、各種団体・他校からも依頼があり、公演しています。生徒達から湧き出るアイデアと知恵によって、公演内容の充実が



図られ、その中に自信溢れる姿、成長している姿がはっきりと見えます。自ら考え、表現し、個々の存在を認め、和の大切さを感じつつ活動する彼らに声援を送っています。

地道な活動を続けている家庭クラブは、今年もボランティア活動として、「希望ヶ丘学園」の夏祭りに参加しました。準備に汗を流し、入所児との交流を深めました。8月には「松寿荘」の夏祭りのボランティアも予定しています。異世代との交流により、「思い遣る心」が知らず知らずのうちに身に付いているように思います。

ほかにも「輝」いている活動がたくさんありますので、機会をつくって見学に来ていただければ幸いです。

日曜参観ということもあり、
 家族一緒に参観できた。
 道徳で子どもたちの考えていることがよく分かった。
 他の学級の授業も自由に見ることができた。
 など多くの感想を頂きました。
 また、次のような提言等も頂きました。
 他校も見学したい。
 もっと地域の方にも参加して頂きたい。
 1時間だけでなく授業参観したい。
 地区中総体と日程が重ならないように。

これらの感想や提言を踏まえて、来年度も一斉参観日を開催します。



なお、雫石中学校では11月11日(木)が町民参観日です。みなさまの参観をお待ちしています。

教育委員会定例会・町内小学校一斉参観日・中学校町民参観日に関するお問い合わせは
 学校教育課 (692 2111内線293・294) までお問い合わせください。

悲しみから笑顔の和となる未来へ

～時代を超えた交流の輪～

社会教育課では、7月29日から8月1日にかけて富士市・零石町少年交流事業を行いました。

これは、全日空機・自衛隊機衝突事故が昨年33回忌を迎えたことを機に、今後も事故の悲惨さを風化させず事故から学んだ教訓等を後世まで伝えていこうという考えから今年度初めて実施されたものです。

〔7月29日〕 富士市39人の子ども達を迎え、安庭小学校5・6年生29人と交流会を行いました。まず犠牲者の数と同じ162個の夢あかりに灯をともし冥福を祈り、その後は夕食をともにし、互いに出し物を披露するなどして交流を深めました。



〔30日〕 富士市・安庭小学校児童とともに「慰霊の森」で献花・拝礼後、「慰霊の森」を守り続けている高橋登見男さんから事故の様子や捜索活動などの話を聞き、周辺の清掃活動も行いました。夕方、富士市の児童は町内のホームステイ引き受け家庭にそれぞれ分かれていきました。

〔31日〕 午後には引き受け先の児童も混じって川遊びやスイカ割りを楽しみました。

〔8月1日〕 2泊のホームステイで引き受け先の家族との交流も深まった中、零石での貴重な体験を胸に、富士市児童を乗せたバスは帰っていきました。再会式では富士市児童とホームステイ先の家族が別れを惜しむ姿が印象的でした。

来年度は町の子ども達が富士市を訪問します。

参加者募集!

～教育委員会 各種講座・イベント情報(9月～11月上旬)～

★英会話教室

期 日 中級コース 9月28日～12月7日
概ね毎週火曜日(全10回)
午後6時30分～8時
初級コース 9月29日～12月8日
概ね毎週水曜日(全10回)
午後6時～7時30分

場 所 中央公民館

講 師 ジョセフ ハクセルさん
(零石町教育委員会 英語指導員)

受講料 2,000円(教材費等は別途)

対象・定員 町内在住または勤務の方(ただし中学生以上)各コース先着20名

申込期間 9月1日(水)～22日(水)
申込・問い合わせ先
中央公民館 692-4181



参加者募集!

～ 教育委員会 各種講座・イベント情報(9月～11月上旬)～

★歴史民俗資料館あそびの学校

～テーマ「羊毛で遊ぼう!」～

期 日 9月・10月の水・金・日
午前10時～(2回でつくります)
内 容 原毛からマフラーを作ります。
1回目 秋刈りの羊毛を洗う・染める
2回目 カーダー(毛並み)をそろえ、
紡ぐ(糸にする)

材 料 代 1,000円

参加年齢 小学3年生～

定 員 各日5名

申込・問い合わせ先

歴史民俗資料館 692-3942



★成人文化講座

「史跡と名勝の宝庫～平泉～を訪ねよう」

日 時 9月28日(火)
午前8時20分 中央公民館集合
(午前8時30分出発)

内 容 東北有数の文化遺産を誇る奥州藤原氏ゆかりの地、平泉を訪ねて、史跡や歴史資料からその背景等について学習する。

見 学 先 平泉町ほか(中尊寺・毛越寺等)

参 加 料 4,000円程度(昼食代・拝観料等)

定 員 町内在住または勤務の方 20名

申込期間 9月1日(水)～15日(水)

申込・問い合わせ先

中央公民館 692-4181



★御明神公民館パソコン教室

期 日 10月18日(月)19日(火)20日(水)
25日(月)26日(火)27日(水)
11月1日(月)2日(火)8日(月)
9日(火) 全10回
午後7時～9時

内 容 初級の文書作成ソフト、表計算ソフトの基本知識を習得し、各自の課題を学ぶ

講 師 深澤章さん(町内下町在住)

受 講 料 無料(テキスト代別途)

定 員 15名

申込期間 10月5日(火)～15日(金)

申込・問い合わせ先

御明神公民館 692-3228



★西山公民館パソコン教室

期 日 10月29日、11月5日、12日、
11月19日、26日
毎週金曜日(全5回)

時 間 昼コース 午後2時～4時

夜コース 午後7時～9時

内 容 文書作成ソフトと表計算ソフトの基本的な操作方法の習得

講 師 伊藤秀典さん
(支援センター専門指導員)

受 講 料 無料

定 員 名コース先着10名

申込期間 9月27日(月)～10月1日(金)
(受付時間 午前9時～午後5時)

申込・問い合わせ先

西山公民館 693-3321

お知らせ

見に行こう!

～中央公民館ふれあい広場

★雫石油絵同好会作品展

期 間 8月31日(火)～9月20日(月)

菅田篤先生の指導のもと、技術に磨きをかけている同好会の毎年恒例となった作品展。力作が揃っています。

★介護予防事業

～機能訓練型(地域参加型)利用者作品展

期 間 9月23日(木)～10月12日(火)

町内の高齢者の方々が介護予防活動の中で作った手づくりの手工芸品などを多数展示します。

※野菊ホールからのお知らせ

野菊ホールでは、音響設備の老朽化に伴う改修工事を10月上旬まで予定しております。

工事に伴い、ホールの貸し出しや使用の一部を制限させていただくことがあります。

詳しくは中央公民館(692-4181)までお問い合わせください。

雫石の遺跡はどこに?

～今年も遺跡分布調査を実施します

社会教育課では、町内の遺跡の場所やその内容を調べるため、平成12年度から町内遺跡の分布調査を進めています。

これまでに、雫石・御所・御明神地区の調査が終わり、3地区で合計155ヶ所もの遺跡が確認されました。

今年度は西山地区を対象に調査を進めていく予定です。

分布調査は、過去に土器が出たなどの話や地形のようすをもとに、遺跡のありそうな場所を中心に歩く作業が主になります。

9月中旬からおよそ1ヶ月間、腕章をつけた調査員と作業員が地区内を歩きます。聞き取りを行う場合もありますので、その際はご協力をお願いします。

*過去の調査結果は報告書として図書館などで閲覧することができます。問い合わせは社会教育課(692-2111内線284)までどうぞ。

ニュースポーツ 出前します!

町体育指導委員協議会では、次のようなニュースポーツの出前指導を行っています。地区行事、PTA、子供会、スポーツ少年団活動などで活用してみたいかがでしょうか。町内であればいつでも、どこでも体育指導委員が出向いて指導をします。お気軽に申し込みください。

【問い合わせ先】 町教育委員会社会教育課内 町体育指導委員協議会事務局(692-2111内線283)

種 目	人 数	説 明
ドッチビー	特に制限なし	ドッチボールのフライングディスク(フリスビー)版。柔らかい素材のディスクなので当たっても痛くありません。
キンボール	12人	三つのチームがコート上で大きなボールをサーブ・レシーブし、失敗すると他のチームに得点が与えられるゲーム。
ビーチボール	8人	バドミントンのコートを使用し、ネットごしにビーチボールを打ち合うゲーム。
ウォーキング	何人でも可	体脂肪を減らすのに効果的な有酸素運動。いつでもどこでもマイペースで続けることができます。



読んでみま専科

町立図書館新刊情報

【小説】



輪違屋系里

.....浅田 次郎
 「壬生義士伝」に続く、浅田次郎が新撰組隊士の芹沢鴨・土方歳三と輪違屋（京都四条の芝居茶屋）の天神・太夫になる系里の恋愛と生き様を描いた作品。

櫻しぐれ.....山本 一力
 火天の城.....山本 兼一
 無名.....沢木耕太郎
 中途採用捜査官.....佐々木 敏
 熱欲.....堂場 瞬一

【一般書】

子供を叱れない大人たちへ

.....桂 才賀
 少年院に入院している子供たちに、落語家の作者が訪問し、笑いを通して心を開かせ、親や教師へのメッセージを書き綴った作品。



蔭山英男の「校長日記」.....蔭山 英男
 ラストホープ.....福島 孝徳
 愛してるって、どう言うの?.....高遠菜穂子
 実尾島（シルミド）.....白 東虎
 夜回り先生.....水谷 修

【児童書】



たったひとりの戦い

アナイス・ヴォ・ジェラード
 昔、長い戦争があった。戦いを嫌ったため国を追われ、たったひとりになった王子が、知恵を武器に目指したのは・・・?

ぼくだけのこと.....スギヤマ カナヨ
 エリセラさんご.....水木 桂子
 前足だけの白い猫マイ.....今泉 耕介
 ぼくの夢は学校へ行くこと.....今西 乃子
 天国へのかけはし.....植木 誠

足を運んでみま専科

9月20日(月)は敬老の日ですが、その日お祝いされる方は、当町に3,370人(町の人口19,526人の17.3%)います。

その内訳は、70歳代が2,251人、80歳代が986人、90歳以上が133人で、うち100歳以上の方が2人います。

最近、日本人の平均寿命が伸びた事が報道されましたが、全国の100歳以上の元気な方々が、どのようなことに気を付けて生活しているかを記してみますので、町内の長寿者の方々にも、参考にさせていただき、なお一層元気で長生きされるなら、嬉しい限りです。

- (1) 規則正しい生活を送る(起床・就寝・運動)
- (2) 生きがいを持つ(趣味・自分に合った仕事)
- (3) 食事に気をつける(健康を考慮して)
- (4) 脳機能の低下を防ぐ(新聞・雑誌・読書)
- (5) 良好な対人関係を保つ(豊富な対話)

この中の(4)脳機能の低下を防ぐ意味では、活字に触れることは、大変効果があると言われています。

元気な長寿者の書いた本を紹介しますので、図書館に足を運んでみませんか。

- (1) 96歳の大学生歌川 豊國
- (2) 教師大村はま96歳の仕事大村 はま
- (3) いきいき脳の秘密84歳大学生 原田 義道
- (4) 91歳の人生論日野原重明
- (5) まつお媪百歳を生きる石川 純子

これらの本に触れると「年をとった」と言うのが恥ずかしくなるほど、彼らの生き方は猛烈です。

歌川・原田の両氏は、幼少時、家庭が貧しかったので、上級学校への進学をあきらめたそうですが、生活が安定して、高校・大学に進学し、ひ孫ほどの同級生と一緒に勉強しています。

常に、若い人たちと交流を持って、気持ちを老けさせないようにしているという事です。

彼らに負けないように、いつまでも元気な生き方を心掛けたいものです。

行事予定

(9月～11月)

—9月—

- 9日(木)おはなしたまてばこ(図書館)
- 12日(日)町壮年男子ソフトボール中央大会
場 所 鶯宿運動場
- 16日(木)町民相撲大会(決勝)
場 所 三社座神社
- 19日(日)町混合バレーボール中央大会
場 所 町営体育館
- 25日(土)しずくいし読み聞かせ会(図書館)
- 26日(日)町ふれあい女性ソフトボール大会
場 所 御明神運動場
- 27日(月)教育委員会議
- 29日(水)御明神小学校公開研究会(午後)

—10月—

- 9日(土)町スポーツ・レクリエーション健康祭
場 所 総合運動公園

- 10日(日)雫石中学校文化祭
- 11日(月)「体育の日」町営体育全施設無料
- 21日(木)おはなしたまてばこ(図書館)
- 23日(土)しずくいし読み聞かせ会(図書館)
- 24日(日)第13回 ファミリーハイキング
場 所 宮城県大和町
- 29日(金)教育委員会議
- 31日(日)秋季町民ゴルフ大会
場 所 八幡平CC

—11月—

- 2日(火)安庭小学校公開研究会(午後)
- 3日(水)第40回総合芸術祭(舞台部門)
- 6・7日(土・日)第40回総合芸術祭(展示部門)

図書館行事(おはなしたまてばこ・読み聞かせの会)の開始は、午前10時30分からとなっています。



施設休館カレンダー

(9～11月)

数字は図書館休館日
数字は県営屋内温水プール休館日
数字は歴史民俗資料館休館日

開館時間

図書館 9:00～17:00
(水・金曜日は18時まで)

県営屋内温水プール ~8月31日
10:00～20:00(月～土)
10:00～17:00(日・祝祭日)
9月2日～
13:00～20:00(月～土)
10:00～17:00(日・祝祭日)

歴史民俗資料館 9:00～16:00

9 月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

10 月

日	月	火	水	木	金	土
						1 2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

11 月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4 5 6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

表紙解説

巻頭句選評：杉古木に包まれた山社。たんとんと滴る韻きは無限の「涼」をたたえる。(五日市とおる)

写真解説：「しずくいし」の地名発祥の地として伝説の残る「雫石 たんたん」(もともと「雫」は「滴」でした)。たんたんの脇には町指定天然記念物になっている樹齢1300年の杉がそびえ、近づけば歴史の重みが伝わってくるようです。(平成16年8月撮影 Yasu)

広報「教育しずくいし」次号は10月28日(木)発行です。

あとかき

去年は冷夏でしたが、今年は夏全開です。2週間以上も真夏日が続き、緑地に涼しさを求めることが多くなりました。杉木立からの風や川の水の冷たさが心地よく、自然の醍醐味を満喫しました。8月号がお手元に届く頃は、秋の気配が漂い始め、夏の疲れが出てくることと思います。御身大切に。(璋)